

	<p>④図書館展示 日時：11月～1月のうち2週間程度 会場：恵庭市立図書館本館 ・ゼロカーボンアクションや環境問題、団体事業についての展示</p> <p>⑤ホームページ、メールマガジン、SNSによる啓発 期間：2025年4月1日～2026年2月末日 ・イベント参加者、ホームページ・SNSの閲覧者にメルマガ登録を促し、継続的にゼロカーボンについて情報提供とメール受発信による啓発を行う</p> <p>2. まちチャレ対象外の事業 ・5月 Hokkaido海のクリーンアップ大作戦 苫小牧海岸会場に一般参加 ・5月30日（土）ごみゼロの日クリーンウォーキング 恵庭市役所会場に一般参加</p> <p>〈工夫・前年度からの改善点〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市の行事や学生と連携することで、関心のない人も目に触れ、参加する機会を生み出す。楽しく学べるしかけ（クイズ、ごみ拾い体操、終了後の交流会など）を取り入れる。 ・市や教育委員会に後援申請する。ワークショップは有料とし、団体財源の確保に努める。 ・チラシ配布を止め、ポスターなど多数の人が触れる方法に限定することで、紙資源を守りごみを減らす ・恵庭市が伝えたい環境問題、ごみ問題のポイントを、ポスターや団体メディア、コミュニティFM等でも啓発できるようにする <p>〈目標値〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごみ拾い、ワークショップ参加者：各回 15～45人（前年度15～30名） ・ホームページ ユーザー数：3500名（前年度2808名） ・メールマガジン 登録者数：60名（前年度41名）
<p>提案事業の目的及び期待される効果</p>	<p>世界平均気温が観測史上最も高かった2024年には、パリ協定が掲げる1.5℃目標を単年度で上回り、その後も温暖化が加速しています。恵庭市でも学校にエアコンが納入され、冬にはスキー場の開設延期やスケート授業が中止になるほどの暖冬が続いています。また、マイクロ・ナノプラスチックが人の脳からも検出された報道をはじめ、気候変動やごみ問題の影響を肌身で感じています。</p> <p>多くの市民が生活への影響を実感しながらも「何から始めたらいいの?」「忙しいから仕方がない」と日々に追われ、無関心になってしまいます。ごみ拾いをきっかけに、まず知ること、楽しく学ぶ機会を生み出し、一人一人の意識を高め、自主的に課題解決に向かう市民の輪を広げていきます。</p>
<p>提案事業の役割分担</p>	<p>申請団体が担う役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業の企画、周知、準備、運営 ・他団体との調整 ・図書館展示の調整、題材提供 <p>担当課が担う役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・恵庭市ホームページ、広報、公式LINE等を活用した市民への周知 ・「ごみ分別ゲーム」(仮)の実施（廃棄物管理課） ・環境エネルギー展、図書館展示の調整 <p>連携団体が担う役割</p>
<p>添付書類</p>	<p>(1) 団体概要調書（様式第2号） (2) まちづくりチャレンジ協働事業補助金収支予算書（様式第3号） (3) 規約、会則又は定款及び役員名簿等の写し (4) 提案回数が4回目以上の場合、団体の前年度事業報告、前年度の決算書、 本年度の予算書</p>

団体概要調書

団体名	(ふりがな) えこにわ		
	えこにわ		
代表者氏名	(ふりがな) かつまた みさと		
	勝又 みさ都		
事務所の所在地	[Redacted]		
	電話	[Redacted]	FAX なし
連絡先	※連絡責任者の氏名→この申請内容について対応できる方		
	氏名	(ふりがな) あずま えみ 東 絵美	電話 [Redacted] FAX なし
設立年月日	2020年 9月 4日	会員数	5 名
メールアドレス	[Redacted]		
団体ホームページ	【ホームページ】 https://eco-niwa.com/ (ユーザー数2808、記事数76) 【Instagram】 https://www.instagram.com/eco_niwa/ (フォロワー数303) 【Facebook】 https://www.facebook.com/econywa2024/ 【X】 https://x.com/econywa2024 【メールマガジン】 えこにわ通信 (登録41人、配信 72通)		
団体の目的	「えこ」と「えにわ」がくっついたら芽が出た！みんなの力で地球、 生き物、人に優しい社会を作りたいと活動している恵庭市の市民団体で す。気候変動やごみ問題がおよぼす影響を「仕方ない」とあきらめず一 人一人の小さな行動の変化を促し、自主的に行動できる人の輪を広げて いくことを目指しています。		
主な活動内容及び実績	●活動実績 (2020 - 2025年) ・ごみ拾い36回 (参加者450名) ・講演会4回 (参加者222名) ・ワークショップ、出前授業8回 (参加者165名) ・施設見学会2回 (参加者34名) ・物の譲り合い (月1回開催) ・環境エネルギー展トークセッション ●助成金・奨励金他 ・令和6年度および令和7年度 恵庭市まちづくりチャレンジ協働事業 ・令和7年2月 恵庭市社会教育関係団体に登録 ・令和7年度 子どもゆめ基金助成金採択 ・令和7年度 北海道e-水プロジェクト助成事業採択 ●囑託委員 ・令和6～7年度 恵庭市環境審議会委員 (勝又) ・令和6～7年度 恵庭市廃棄物減量等推進審議会委員 (東) ・令和7～8年度 北海道地球温暖化防止活動推進員 (勝又)		
市や国・道、他の団体から受けている補助金等	・有 [補助金等の名称： [金額] 円] ○無		

※複数の団体で事業を実施する場合は、団体ごとに記入してください。

まちづくりチャレンジ協働事業補助金収支予算書

団体名	えこにわ
協働事業の名称	'えにわブルーサンタごみ拾い'を通じたゼロカーボンアクションの普及啓発

1. 収入 (単位:円)

項目	金額	説明 (積算等)
補助金	51,568	まちづくりチャレンジ協働事業補助金
参加費	9,000	8月: 300円×30名
合計	60,568	

2. 支出 (単位:円)

項目	金額	説明 (積算等)
通信費	13,568	ホームページのサーバー管理料(年間13,200円) ドメイン使用料 (年間1,602円) の月割11か月分
通信費	18,000	メールマガジン配信システム: 年間契約料36,000円の1/2 (個人利用との按分) ・登録日から指定日にステップメールの配信 ・メールの到達率を上げる送信ドメイン認証
印刷製本費	8,000	ポスターデザイン・印刷 (4月、8月、10月)
グループ指導 謝金・撮影	6,500	文教大学サークル「つむぎ」に依頼 (8月)
材料費	6,500	ワークショップ (8月)、環境エネルギー展 (9月)、 図書館展示 (1月)
保険料	3,000	ボランティア行事用保険 (4月、8月、10月)
借用・損料	5,000	会場費、マイク、スクリーン等 (8月)
合計	60,568	

備考) 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。なお、実績報告書の提出時に「まちづくりチャレンジ協働事業補助金収支決算書 (様式第14号)」とともに領収証の写しを添付する必要があります。